



地域鉄道で行く！ みりよくある関東の駅21選

第3回 関東の地域鉄道 スタンプラリーの実施



関東運輸局ホームページの地域鉄道活性化支援サイト「みりよくある関東の地域鉄道」では、“地域鉄道で行く！ みりよくある関東の駅 21 選 第3回 関東の地域鉄道 スタンプラリーの実施”特集を6月17日（月）から掲載します。

関東運輸局では、皆様からのご要望にお応えして、「関東の駅百選」認定駅のうち、関東の地域鉄道に乗って行くことができる21駅を対象にした「スタンプラリー」を、3回に分けて、期間限定で実施しています。

3回目となる今回は、群馬県・栃木県を舞台に、5事業者6駅を対象としたスタンプラリーを実施します。（※）

（第3回 群馬・栃木編）

初めての方だけでなく、約20年前に「関東の駅百選」スタンプラリーを回った方も、あの頃の懐かしい思い出拾いに出かけてみませんか！？

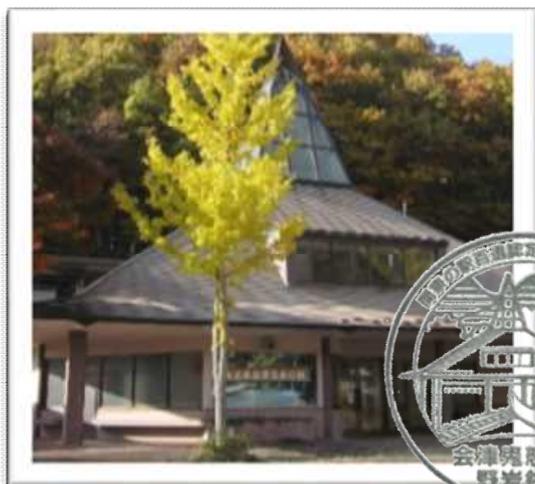
一人でも、お子様やご家族と一緒に回ってもお楽しみいただけます。

地域鉄道の魅力と、特徴ある駅の雰囲気や歴史などをいっぺんに楽しみに行きましょう！

※下記 URL からラリーシートをダウンロードしご利用ください。（第3回のスタンプの設置場所・期間の記載あり）

※第3回実施期間：令和元年6月24日（月）～令和元年8月25日（日）

※各回毎にスタンプラリーを完走した希望者には、認定証をお送りします。



【栃木県】野岩鉄道 上三依塩原温泉口駅

「山岳駅をイメージした一際目立つ
洋風とれがり帽子の屋根の駅。」
として認定されました。

※この他のラリー対象駅は裏面の一覧をご覧ください。

↓↓ 関東運輸局ホームページ「みりよくある関東の地域鉄道」内、沿線情報の一覧はこちら

http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/tetudou/tiiki_tetudou/ensen_news/index.html

地域鉄道を取り巻く環境は、少子高齢化やモータリゼーションの進展等に伴う利用客の減少により、極めて厳しい環境が続いており、引き続き公共交通として存続させていくための活性化が喫緊の課題となっています。関東運輸局では各種の地域鉄道活性化支援の取組みの一環として、関東運輸局 HP に地域鉄道活性化支援サイト「みりよくある関東の地域鉄道」を掲載しています。

〔問い合わせ先〕

関東運輸局鉄道部計画課 谷口、橋本 電話：045-211-7243 FAX：045-212-2011

〔同時配布先〕

横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、都庁記者クラブ、群馬県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ

「第3回 スタンプラリー」の対象駅一覧

No.	駅	選定理由	事業者名	所在地
1	西桐生駅	織物の町桐生市内に開設当時から残る保存が望まれる駅舎で機織りが体験できる駅。	上毛電気鉄道	群馬県
2	水沼駅	関東唯一の緑に囲まれた天然温泉付き(露天風呂)の駅。	わたらせ渓谷鉄道	群馬県
3	下仁田駅	100年の歴史を誇り、妙義山、荒船山の登山客に親しまれる上信電鉄の終着駅。	上信電鉄	群馬県
4	真岡駅	地域の核として期待される巨大な蒸気機関車の複合施設の駅。	真岡鐵道	栃木県
5	益子駅	焼き物の街に配慮した瓦屋根の駅舎にツインタワーをシンボルとした斬新な駅。	真岡鐵道	栃木県
6	上三依塩原温泉口駅	山岳駅をイメージした一際目立つ洋風とんがり帽子の屋根の駅。	野岩鐵道	栃木県

【お願い】

スタンプラリーに参加される際は、鉄道会社係員の指示に従って、マナーを守り、安全にお楽しみください。

他のお客様に迷惑をかける行為や危険な行為、列車の運行を妨げる行為、線路内など立入禁止箇所への立ち入りは絶対におやめください。